

12月の園だより

《園長の言葉》

平成30年度 竜光保育園 第642号

先日生活発表会には、多くの皆様にお越し頂き誠に有難うございました。本番では練習で上手に演じていたお子様が“なぜなの?”と思ってしまうフリーズ(固まった)状態等になっていたケースもあれば、その真反対のお子様もいるなど“お約束”のハプニングが今年も見られましたが、終始笑い喜び、時には涙ありの発表会で大団円を迎えました。

さて、先日テレビで天皇・皇后両陛下が、女優の宮城まり子さんが私財をなげうって創設した、日本で初めての肢体不自由児養護施設【ねむの木学園】を訪問されたというニュースが流れていました。約40年前に同学園を訪問されて以来度々訪れ、今日も御年91歳にして園長を務められている宮城さんとの親交を深めてきたと聞きます。ねむの木学園は「すべての子どもたちに可能性がある」という宮城さんの信念の下、美術や音楽、ダンスなど感性を養う教育に力を入れ、1人ひとりの個性を育ててきたそうです。中でも、同学園の園生が描写した作品を展示した美術展が今日まで国内外100回以上開催されていて、好評を博しているそうです。その際によく、宮城さんはインタビューを受けているようですが、その中でいくつか感銘を受けた言葉がありました。例えば、「…(子どもたちの絵の)パワー、大きいですよ。子どもたちの絵を見て勇気が出たとか、死ぬのをやめたとかといった声をお客さまから頂く。…(障害をもつ)あの子らが人に奉仕しているんだもんね」だとか、「…誤解をおそれずに言いますけど、わたし、ねむの木の子どもたちは“きれい”だと思うんです。生まれや環境はすごく哀しいのに、なんでこんなにきれいなんだろうなって。それはやっぱりいい環境と「愛されているんだ」という安心感なんだろうなって思うんです。…」等々です。そして特に印象に残っているのが「…施設って言葉じゃなくて“大きいおうち”…」と学園を称していたことです。入所者の障害の有無にかかわらず、私たちと同じ福祉施設です。そのような子どもたちに対してのあたたかい思いや感性をもって、接していけたらと思うばかりです。

来年以降も、宮城さんが掲げているような子どもたちへのあたたかい思いが体現化され、子どもたちや保護者のみなさんに“大きいおうち”と思っていただけるような「家庭的な雰囲気のある保育園」を目指していけるよう努めていく所存です。

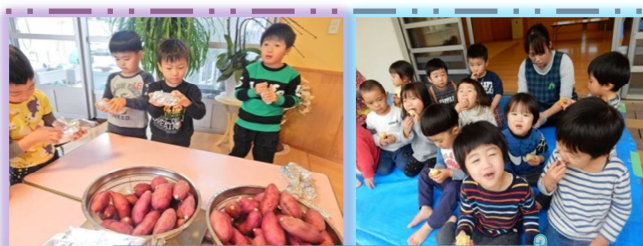
12月の行事予定

- 1日(土) 生活発表会
- 4日(火) 体操教室
- 6日(木) 防火・避難訓練
- 15日(土) 餅つき会
- 17日(月) 身体測定
- 19日(水) 誕生会
- 26日(水) 体操教室
- 28日(金) 終園
- ☆ 1月4日(金) 始園

《駐在所への勤労感謝の日の感謝状渡し》



～生活発表会リハーサルの様子～
本番もばっちりでしたよ



～焼き芋会の様子～



《先生の広場》 vol.20 ひらやま さとし 先生

☆Q.1. 趣味・特技は?

A. “スキー”が得意です。学生時代、スキーサークルに所属し、長野の志賀高原や白馬村で住み込み生活もしていました。シーズン以外には登山もします。

☆Q.2. やってみたい事は?

A. 英語が話せないの、いつか海外旅行の際などで使えるようになればと思っています。まずは、「TOEIC」で650点を目標に頑張りたいと考えています。

☆Q.3. 保育士になって良かったと思うことは?

A. その子にとって、人生で初めて出会う多くの大切な経験を共有出来る事です。

11月の誕生会



クラスだより

さくら組

生活発表会では、子どもたちの成長した姿をご覧頂けたことだろうと思います。最後の「YMCA」の合奏については、3月開催の音楽祭までに、さらにみんなで力を合わせ練習し、いっそう素敵な演奏に仕上げたいと思います。寒くなる時期ですが、お楽しみの餅つき会やドッチボール、マラソン等、戸外でも積極的に体を動かして、明るく元気に過ごしていきたいと思います。

うめ組

生活発表会では、あたたかい拍手を有難うございました。緊張しながらも一生懸命に頑張る子どもたちの姿に、成長の一端を感じられた事と思います。ますます寒さが厳しくなっていますが、体調に気を付けつつ、遊びを通して十分に体を動かし、毎日ワクワクしながら過ごしていきたいと思います。

もも組

一人ひとりが、自分の持てる力を存分に発揮した生活発表会。ちょっぴり緊張した姿も見られましたが、みんなと一緒に活動する喜びと友だち同士で力を合わせることを感じ取った事で、また1つ成長したもも組さんでした。寒さが厳しくなる中、手洗いやうがいをして元気に過ごしたいと思います。

たんぽぽ組

生活発表会では、子どもたちの様子をあたたかく見守って頂き有難うございました。緊張しながらも楽しく歌ったり踊ったりする姿に成長を感じられた事と思います。これから寒さも厳しくなってきますが、うがいや手洗いなどにつとめ、体調管理に気を付けながら元気に過ごしていきたいと思います。

すみれ1歳児組

“笑いあり、涙あり”の生活発表会では、子どもたちがステージ上で本当によく頑張ってくれました。保育室では、トイレトレーニングのタイミングも合い、午前中はパンツで過ごしたり、ズボンの着脱を自分ですりやしたりと意欲的です。寒い季節に入りますが、体調に気を付けながら戸外遊びや体を動かす遊びを取り入れながら楽しみたいと思います。

すみれ0歳児組

寒くても元気いっぱいの子どもたち。「せんせい!」「アンパンマン!」などの言葉が出始めたり、“ハイハイ”や“あんよ”で保育室ほ探索したり、日々成長している姿が見られとても可愛いです。今月から4名の新しいお友だちも増え、ますますにぎやかに楽しくなりそうです。